

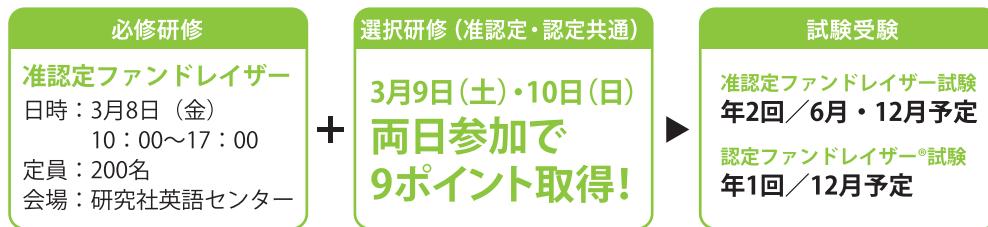


社会を変えるプロフェッショナル 認定ファンドレイザー®



「ファンドレイジング・日本 2013」は 資格取得のためのビックチャンス!

「ファンドレイジング・日本 2013」では、大会前日のイベントとして、「准認定ファンドレイザーの必修研修」を開催します。その後、「ファンドレイジング・日本 2013」に参加することで、選択研修として9ポイントを取得することができますので、3日間で、一気に准認定ファンドレイザーの受験資格を得ることができます。
上級資格である認定ファンドレイザー®を目指す方にとっても、選択研修のポイント（6ポイント以上が条件）を一気に取得できるチャンスです。（※別途、2日間連続の必修研修の受講が必要です。）取得したポイントは、5年間有効ですので、資格の更新時にお使い頂けます。



認定ファンドレイザー®とは

非営利団体が健全に運営するための資金源を開拓するファンドレイザー。認定ファンドレイザー®は、アメリカのCFRE (Certified Fundraising Executive) を筆頭に、世界のいろんな国において既に資格制度として存在しています。その制度を設ける趣旨は、「技能の認定により、ファンドレイザーのスキルを向上させる」「倫理を守るファンドレイザーを増やす」「後進の指導や、寄付市場拡大に向けて指導的立場に立つ人材を育成する」ということにあります。日本ファンドレイジング協会では、海外のファンドレイジング協会とも連携しながら、日本型の認定ファンドレイザー®制度を開発していきたいと考えています。

認定ファンドレイザー®制度は、まず、ファンドレイジングの基本的な要素を抑えることを目的とした、未経験者でも取得可能な、「准認定ファンドレイザー」と、3年以上の有償実務経験も踏まえて、包括的なファンドレイジング力が問われる「認定ファンドレイザー®」の2つの階層による資格試験となっています。

2012年6月に、記念すべき第1回目の准認定ファンドレイザー試験を実施し、12月には、第1回目の認定ファンドレイザー®試験、第2回目の准認定ファンドレイザー試験を実施しました。

	准認定ファンドレイザー	認定ファンドレイザー®
スキル	組織の成長戦略、寄付・会費・助成金を得るための戦略や基本スキル	組織の成長戦略、寄付・会費・助成金に加えて、事業収入、補助金や融資なども含めた総合的な財源調達スキル
実務経験	未経験者も可	ファンドレイジング関連の有償実務経験3年以上
試験実施	年2回	年1回
受験資格	満18歳以上 「准認定ファンドレイザー必修研修」の受講 「選択研修」9ポイント以上の受講	准認定ファンドレイザー修得者 「認定ファンドレイザー必修研修2日間」の受講 「選択研修」6ポイント以上の受講
資格認定の条件	倫理遵守等への同意及び当協会の個人会員であること（試験後の加入可）	
資格の有効期限	新規資格取得又は更新日より5年間 (更新には5年間で選択研修20ポイント等の条件を満たす必要があります。)	

認定ファンドレイザー®資格制度について詳しくは、HPをご確認下さい！

<http://jfra.jp/cfr>